

委-2-1

第1回 宇宙開発委員会（定例会議）

議 事 要 旨（案）

1. 日 時 昭和56年1月14日（水）
午後2時～2時20分
2. 場 所 宇宙開発委員会会議室
3. 議 題 昭和56年度宇宙関係政府予算案について
4. 資 料

委-1-1 第27回宇宙開発委員会（定例会議）
議事要旨（案）

委-1-2 昭和56年度宇宙関係政府予算案総括表

5. 出席者

宇宙開発委員会委員長代理

“ 委員

“ “

“ “

吉 識 雅 夫

斎 藤 成 文

井 上 啓次郎

大 塚 茂

関係省庁職員等

科学技術庁研究調整局長

“ 長官官房審議官

文部省学術国際局審議官

勝 谷 保

神 津 信 男

大 崎 仁

（代理：重藤）

通商産業省工業技術院総務部長

箕 輪 哲

（代理：高橋）

運輸省気象庁総務部長

森 雅 史

（代理：山中）

郵政省電波監理局審議官

三 浦 一 郎

（代理：木原）

郵政省電波監理局宇宙通信開発課

宇宙開発事業団システム計画部

事務局

科学技術庁研究調整局宇宙企画課長

“ “ 宇宙国際課長

“ “ 宇宙開発課長

九 里 茂

大 野 信 幸

吉 村 晴 光

佐 藤 允 克

高 木 宏 明

他

6. 議 事

(1) 前回議事要旨の確認

第27回宇宙開発委員会（定例会議）議事要旨案（資料委-1-1）が確認された。

(2) 昭和56年度宇宙関係政府予算案について

事務局より、資料委-1-2に基づき説明が行われたのち、以下の質疑応答が行われた。

吉識：航空・海上技術衛星（AMES）、地球資源衛星1号（ERS-1）及び第一次材料実験（FMPT）は、開発研究段階へ進むことが認められなかったということだが、これらの計画は研究という形で進められるのか。

事務局：名目上、開発研究の着手が認められなかったものの、関連する事項について相当の予算が認められており、これらの計画を実質的に実施し、前進させることはできるものと考え